



サッカー部 通信

選手権大会
2014.10.5

「誰からも信頼され、応援され、周囲・社会に貢献する人間」を目指して

歴史を創る一勝

県大会初戦突破

全員攻撃・全員守備

コーナーキックの守備からカウンター攻撃。3年生の中居が奪ったボールを越につなぎサイドチェンジ。体で運んだ本多、ネットに突き刺す先制点。

越の守備から本多混戦。中村のスルーパスから、またもや本多がシュートを決める。前半終了、2対0。

後半開始。中村のスローイング。花外、中村、越とつなぎドリブルシュート。キーパーのこぼれ球を古屋が詰めて3点目。その2分後、藤本が速攻。左足で決める。4対0で試合終了。

人間としての強さ

精神面においても充実していた。プレイヤーの誰しものが、フロー状態を維持。試合後も両手で握手。礼儀の実践。一挙一動に相手選手をリスペクトする気持ちがにじみ出ていた。

さらなる高みへ

鵬学園戦を12日に控える。ベスト8がかかるのだ。勝利の知らせが、プレーできない中居の嬉し涙を誘う。

